

障がい福祉に関するシンポジウム

支援が必要な子どもを支え、はぐくむ

～ご本人やご家族の思いを知り、支援につなぐ～



profile



Matsumoto Yuri

松本 友理氏

株式会社 Halu 代表取締役

2007年トヨタ自動車入社。本社にてプロダクトマネージャーとして、カローラなどのグローバル戦略車の商品企画等を担当し、ものづくりに人びとの暮らしをよりよく変える力があることを実感する。

2016年に長男を出産し、脳性まひによる運動機能障害が判明。育児を通して、現在の日本では幼少期から生涯にわたり、生活の場が障害の有無によって社会構造的に隔たれていることに課題を感じ、2020年に株式会社 Halu を創業。障害児育児の課題を起点としたインクルーシブデザインの実践により、多様な人たちの交流機会の創出に取り組む。

令和6年度 内閣府 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰、2022年度グッドデザイン賞、日経ソーシャルビジネスコンテスト優秀賞など、受賞多数。

参加費 無料 (事前申し込み制)

受講方法 当日：会場参加 / 後日：オンデマンド配信予約
(どちらかお選びください)

申し込み QRコードからお申し込みください



締め切り：12月15日(月)12:00まで

13:30

開会あいさつ

基調講演

「誰かの願いから、みんなの嬉しさへ
— 共創がひらくインクルーシブデザインの可能性」

松本 友理氏 (株式会社 Halu 代表取締役)



休憩

14:15～14:25

家族からのメッセージ

久保 実乃里氏 (洛和ケアセンターととのう 利用者家族)

ディスカッション

「医療ケア児を取り巻く現状や家族の思いを踏まえ、
支援のあり方をともに考える」

コメンテーター

松本 友理氏 (株式会社 Halu 代表取締役)

コーディネーター

鈴木かおる (洛和ケアセンターととのう管理者)

シンポジスト

藤井 落氏 (小規模保育園キコレ園長)

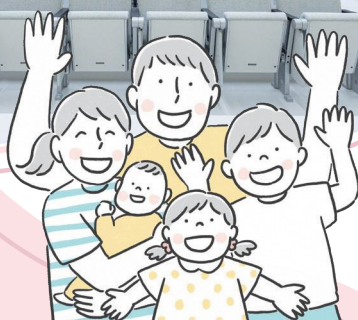
中村 嘉男氏

(京都市東部障害者地域生活支援センターらくとう副所長)

安田 智子氏 (放課後等デイサービス夢来管理者)

沖田 佳子 (洛和ケアセンターととのう看護師)

閉会あいさつ



日時

2025年

12月20日 日 13:30～15:30

会場

洛和会京都看護学校 特別講義室

〒607-8113

京都府京都市山科区小山北溝町 2-2



会場へのアクセスはこちら